

平成 26 年 11 月 5 日

平成 26 年度病害虫防除技術情報（第 3 号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名：うどんこ病
2. 対象作物：実えんどう、さやえんどう
3. 対象地域：日高地域
4. 発生量：やや多
5. 発生期間：11 月～
6. 発生状況
 - 1) 県中部の露地栽培における 10 月下旬の発生ほ場率は 38% (過去 9 年間の平均 1%)、発病葉率は 9.0% (過去 5 年間の平均 0.1%) であった。
 - 2) 大阪管区気象台の発表によると、向こう 1 か月 (11 月 1 日から 11 月 30 日) の平均気温は高い確率 50%、平年並の確率 30% であり、うどんこ病の発生に好適な条件が続くと考えられる。
7. 防除上の注意事項
 - 1) 施設栽培では、低温期でも乾燥すると発生しやすい。
 - 2) 本病は下葉から発生することが多いので、こまめに観察して早期発見に努める。
 - 3) 窒素肥料の過多や日照不足は発病を助長する。
 - 4) 薬剤は葉裏までかかるようていねいに散布する。
 - 5) 薬剤耐性菌の発生を避けるため、同一系統の薬剤を連用しない。
 - 6) 農薬については最新の登録情報 (http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm 農林水産消費安全技術センターホームページ 農薬登録情報提供システム) を参照し、適正に使用する。

担当：農作物病害虫防除所 大谷、菱池 電話：0736-64-2300
--